

# ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2023年8月31日時点)

▶ **ウクライナ軍**が南部及び東部の露軍に対する攻撃を強化する一方、**露軍**は、各正面において**防御戦闘を実施**するとともに、各地の**軍事・非軍事施設に対する攻撃を継続**している模様。

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: 死者約12万人、負傷者約18万人 (NYT8月18日)  
: 死者約20万8,000人 (「ウ」軍東部作戦管区報道官6月3日)  
「ウ」軍: 死者約7万人、負傷者約12万人 (NYT8月18日)  
: 死傷者推定10万人以上 (クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)  
「ウ」市民: 死者9,369人以上、負傷者1万6,646人以上 (UNOCHA7月31日)

- ノルウェー首相は、「ウ」にF-16供与予定と発言 (8月24日)
- 独政府は、追加のペトリオット用ミサイル供与を発表 (8月24日)

- 露国防省は、**モスクワに無人機×3機が飛来し**、2機をSAMIにより撃墜、1機を電子戦手段により無力化したものの墜落しビルが損傷と発表 (8月23日)
- 「ウ」当局は、露軍の**ミサイル×28発**及び**無人機×16機**による攻撃があり、無人機1機を除き全て迎撃したと発表。キーウでは、**迎撃した一部が市内に落下**し2名が死亡、3名が負傷、**春以降最大規模の攻撃**だったと指摘 (8月30日)
- 露タス通信は、露西部プスコフの空港に対する「ウ」無人機攻撃があり、**IL-76輸送機×4機が損傷**したと報道 (8月30日)

- 「ウ」国防次官は、**ロボチネ**をロシア軍から**解放**した旨発表 (8月28日)
- 「ウ」国防次官は、「ウ」軍の**主攻撃正面が南部方面**にあり、敵(露軍)はザポリジヤ州とヘルソン州において守勢に回り、わが軍は**ロボチネ南東を進軍**している旨発表 (8月29日)
- 米戦争研究所 (ISW) は、「ウ」軍がクリシチウカ東側から露軍を押し出し、**パフムト方面の地域で合計44km解放**したと指摘 (8月29日)



- 「ウ」軍は、クリミア半島において、露軍の防空ミサイルシステム「**S-400**」を破壊した旨発表 (8月23日)
- 「ウ」国防省情報総局は、**クリミア半島西端の岬に「ウ」特殊部隊が上陸**したとする映像を公表 (8月24日)
- 露国防省は、**クリミア半島に「ウ」軍無人機×42機が飛来**したものの、全て撃墜したと発表。米戦争研究所 (ISW) は同攻撃について、「**ここ数か月で「ウ」による最大の無人機攻撃**だった」と指摘 (8月25日)

- 主要都市 (下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点 (接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が奪還した地域

国土院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等